

第2回日韓空間情報フォーラム in なにわ

2th Japan and Republic of Korea Spatial Information Forum in Naniwa (Osaka Japan)

日 時 : 2018年 10月 25日 (木) 13:30-18:00

場 所 : 株式会社アスコ大東 7F大会議室 (大阪府中央区)

主 催 : 公益財団法人日本測量調査技術協会、ソウル市立大学、韓国空間情報産業協同組合

主 管 : 公益財団法人日本測量調査技術協会 空中計測・マッピング部会、近畿ブロック委員会

参加費 : 無料

測量および設計CPD : 4ポイント(申請中)

本フォーラムは日韓レーザ計測シンポジウムとして2009年7月に第1回を韓国ソウル市で開催して以来、名称を変えながら日韓両国で開催され、レーザ計測及び空間情報分野の専門家が集まり交流を深めてきました。10年目となる今回は、更に両国の空間情報産業の発展及び技術者間のネットワークを構築する場となることを期待しています。

PROGRAM

時 間	発 表 主 題	発 表 者
13:00-13:30	受 付 (Registration)	
13:30-13:35	開会宣言 (Opening Declaration)	(公財)日本測量調査技術協会 空中計測・マッピング部会長 畠 周平
13:35-13:45	開会挨拶 (Opening Address)	(公財)日本測量調査技術協会 専務理事 斉藤和也
13:45-13:50	歓迎挨拶 (Welcoming Address)	(株)アスコ大東 取締役 玉水淳一
13:50-14:30	基調講演 (Keynote Speech) 国土地理院の屋内3次元技術開発動向と 自然災害対応について	国土交通省国土地理院 基本図情報部 地図情報技術開発室長 笹川 啓
14:30-14:55	北韓地域の空間情報構築推進現況及び計画	韓国国土地理情報院 Baek Kyuyeong ソウル市立大学 Choi Yunsoo, Yu Wonseok
14:55-15:20	2018年に発生した自然災害における緊急撮影について	アジア航測(株) センシング技術統括部 大鋸朋生
15:20-15:45	自律走行支援する為の道路変化迅速探知及び 更新技術開発	ソウル市立大学 Kim Iseul, Kim Jaemyeong, Heo Min 暎園大学校 Hwang Jinsang
15:45-15:55	休 憩 (Coffee Break)	
15:55-16:20	河川構造物における維持管理の取組	朝日航洋(株) 商品企画部 伊藤優美
16:20-16:45	4次産業革命対備 無人飛行装置 公共測量 導入方 案	(株)NGL Baek Chungjong, Park Kyoungchan, Hahm Sungha
16:45-17:10	ハンディレーザ計測の紹介	(株)アスコ大東 空間事業部 杉山 孝聡
17:10-17:35	鐵道車輛客室映像管制システム (仁川地下鐵 2號線 運営中)	(株)U1地理情報システム Kim Gichang, Kim Dukjung
17:35-17:50	全 体 討 論 (Discussion)	
17:50-18:00	閉会挨拶 (Closing Address)	ソウル市立大学教授 Choi Yunsoo

※日本語←逐次通訳→韓国語 プログラムは変更となる場合がございます。